

2025 年 12 月 4 日

各位

セントラル総合開発株式会社  
株式会社 エムズ

## 宮古島で18年<sup>※1</sup>ぶりの新築分譲マンション供給

### 『クレアエムディア宮古島』

～宮古島初<sup>※2</sup>となる<ZEH-M Ready>認定～

セントラル総合開発株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：田中洋一、以下「セントラル総合開発」）と、株式会社エムズ（本社：鹿児島県鹿児島市、代表取締役：松崎祥代、以下「エムズ」）は、共同事業により新築分譲マンション「クレアエムディア宮古島」を供給することになりました。宮古島において、新築分譲マンションは18年ぶりの供給となります。

本マンションの立地は、宮古島にある2つの飛行場が利用でき、市街地にも近く、近隣にはイオンタウンや宮古島徳洲会病院があります。地元在住の方々や二拠点生活を送る方々に、利便性を享受していただけるロケーションです。さらに、室内からの眺望も、2階以上の住戸からは、「宮古ブルー」の海を望むことができます。

建物は、鉄筋コンクリート造のマンションの特性を活かし、「宮古島特有の気候・風土(台風・停電・水)に対応した設備仕様」「健康・家計・環境にやさしいZEH-M Ready 採用」「住んで安心、セコムセキュリティシステムを採用」等々のシステムを導入しています。



セントラル総合開発グループは、マンションデベロッパーとして住まい・まちづくり・暮らしに重要な役割を担っており、社会的意義・使命をしっかりと果たすことが街街のさらなる発展と持続可能な社会の実現につながるものと考えております。今後も地球温暖化防止等の環境配慮や多様な付加価値創造を意識し、ZEH マンションの供給等にも積極的に取り組むことなどを通じて、SDGs の達成に貢献していきます。

エムズは、住まいを人生という永い時間でとらえ、常にお客様にとっての本当の価値を追求しながら、夢、人、未来をつなぐマンションデベロッパーとして歩んでまいりました。鹿児島をホームタウンとし、これまで奄美大島で2棟の新築分譲マンションを供給し、現在は世界自然遺産の島に登録された徳之島において全邸オーシャンフロントの新築分譲マンションを販売しております。これからも「必要な場所に必要なものを」とする理念のもと、地域の暮らしを守り、未来につなぐ住まいを提案します。

※1：宮古島において総戸数10戸以上の新規分譲マンションは、2007年に分譲されて以来18年ぶりとなります（九州産業研究所調べ。2025年8月現在）。

※2：2007年以降に宮古島で供給される新規分譲マンションで初めて「ZEH-M Ready」の認証を取得したマンションとなります（九州産業研究所調べ。2025年8月現在）。

#### ■「クレアエムディア宮古島」主な特徴

セントラル総合開発 × 株式会社エムズ



外観完成予想図

- (1)宮古島で18年ぶりの新築分譲マンション供給
- (2)宮古島初の「ZEH-M Ready」取得予定
- (3)太陽光発電システム・蓄電池設備採用
- (4)自家用ガス発電機採用
- (5)軟水化浄水システム採用
- (6)セコムマンションセキュリティシステム採用
- (7)各住戸玄関前に専用宅配ボックスを設置
- (8)敷地内平置き駐車場119%確保、EV車対応コンセント設置

## ■物件概要

所在地 沖縄県宮古島市平良字松原シバリ 562 番 1 (地番)  
交通 宮古協栄バス「イオンタウン南店」バス停 徒歩 5 分  
敷地面積 2,940.63 m<sup>2</sup>  
構造・規模 鉄筋コンクリート造 地上 5 階建  
総戸数 63 戸  
専有面積 40.70 m<sup>2</sup>～70.95 m<sup>2</sup>  
間取り 1LDK、2LDK、3LDK  
竣工予定 2027 年 2 月下旬 (予定)  
入居・引渡 2027 年 3 月下旬 (予定)



外観完成予想図





